

学校介護職員の声

都立北特別支援学校 大濱さん

応募のきっかけは？

自分が体調を崩しいろんな人に助けられて復活した時に自分も人を支援する仕事をしたいと思い介護福祉士を目指しました。学校介護職員は募集要項を見て初めて知り、学校の先生の勧めもあり応募しました。

やりがいを感じるときは？

自分も子供たちと一緒に日々学習し、成長してゆける仕事だと思います。授業などの活動を通じて子供たちの笑顔を見ると何よりもやりがいを感じます。

これからの目標は？

信頼関係を構築し、自分も子供たちの見本となる大人となり、学校介護職員として経験を積んでいきたいです。そしていつか、福祉関係の人材を育成する仕事ができると思っています。

都立北特別支援学校 米満さん

応募のきっかけは？

学生時代のボランティアの経験から、福祉関係の施設で働きたいと考えるようになりました。北特別支援学校でもスクールサポーターをする機会があり、大学卒業後は絶対にこの学校で働きたいと思いました。

やりがいを感じるときは？

言葉によるコミュニケーションが難しい児童が表現したことを理解できた時、介護した時に児童が笑顔になった時などは良かったと思います。

これからの目標は？

安全な学校づくりを支え、児童生徒とともに成長できる学校介護職員を目指します。

都立小平特別支援学校 遠藤さん

応募のきっかけは？

特別養護老人ホームで働いていましたが、東京都のホームページで学校介護職員という職があると知り、応募しました。

やりがいを感じるときは？

生徒さんとコミュニケーションの重要性を感じていますが、笑顔を見せてくれた時や生徒さんや先生方と同じ感動を味わえた時はとても「良かった」と感じます。

これからの目標は？

生徒の皆さんが少しでも充実した学校生活が送れるように、努力を続けていきたいと思っています。

都立小平特別支援学校 本林さん

応募のきっかけは？

学校介護職員という職があると知り、自分の持っている教員免許やヘルパーの資格が生かせる仕事だと思い応募しました。

やりがいを感じるときは？

介護だけでなく「教育」という視点が必要であることや、常に子供のそばにいるから気付く小さなサインや意思表示を見逃さずに感じ取ることができた時にやりがいを感じます。

これからの目標は？

子供たちの学校生活をサポートし、一人でも多くの笑顔を引き出していけたらと思っています。

都立町田の丘学園 杉山さん

応募のきっかけは？

人と接するのが好きで、高齢者施設で介護職をしていました。昨年娘が特別支援学校で教育実習をして、学校介護職員の様子を聞き、近くの学校でも勤務できると知って応募しました。

やりがいを感じるときは？

言葉での伝達ではなくても、アイコンタクトや笑顔で気持ちが通じたなど思える時にやりがいを感じます。少しずつ成長してゆく姿を見ることができなのが学校での介護のだいご味だと思います。

これからの目標は？

介護福祉士の資格は持っていますが、専門的な研修などを受けて、「まかせて安心」と言ってもらえる介護職員になりたいです。

都立町田の丘学園 堀越さん

応募のきっかけは？

介護職として働いていた時、仕事がとても充実していました。家族から都立の特別支援学校では学校介護職員という職を募集していると聞き、すぐに応募しようと決めました。

やりがいを感じるときは？

支援や介助をした時に子供の笑顔を見たり、手助けをした時に「ありがとうございます」と言われたときは、役に立てて良かったとやりがいを感じます。

これからの目標は？

子供たちが主体となるような学校生活・授業支援が何かを考えて、子供の最大限の力を引き出せたらよいと思います。